

T20240731_03_Globe

ドローンが北欧の新規データセンタビルをモニタ

データセンタの建設は、デジタルトランスフォーメーションと AI の需要により急増している。現在、ドローンは、DroneDeploy と Globhe のパートナーシップを通じて、北ヨーロッパでのこれらの開発を監視するために使用されている。

DroneDeploy はリアリティキャプチャを提供し、Globhe はドローンデータマーケットプレイスを提供する。データセンタ建設の増加を背景にした両社の協業は、ドローンデータを活用したグローバルな現場マッピングと検査を強化することを目的としている。

AI ブームに続いて、ドローンは北欧全域で新しいデータセンタの建設を監視している。

世界では、デジタルトランスフォーメーションと人工知能に対するコンピューティングパワーの需要の高まりの結果として、データセンタの建設が過去最高を記録している。ドローンは現在、DroneDeploy と Globhe による独自のパートナーシップを通じて、北欧のデータセンタ開発を監視するために使用されている。

空中および地上のリアリティキャプチャプラットフォームのリーディングカンパニーである DroneDeploy は、最大のドローンデータマーケットプレイスである Globhe と協力して、ドローンパイロットをオンデマンドで顧客に提供できるようにしている。両社は、北欧のデータセンタを皮切りに、世界の他の地域でこのインフラストラクチャの開発とサポートを強化するためのパートナーシップに取り組み始めている。

世界では、デジタルトランスフォーメーションと人工知能に対するコンピューティングパワーの需要の高まりの結果として、データセンタブームが起きている。CBRE によると、2023 年は前年比 46% 増となり、2024 年はさらに大きな数字が予想されている。

「われわれは、組織が 1 つのインタフェースを介して世界中のドローンを利用することで、大規模なリモート検査を可能にしている。DroneDeployとのパートナーシップは、当社のドローンオペレータの大多数が使用している主要なソフトウェアであるため、非常に理にかなっている。われわれは、クライアント、オペレータ、そして地球へのさらなるメリットと一緒に探求することを楽しみにしている」と、Globhe の創設者/CEO、Helena Samsioe はコメントしている。

Globhe を通じて、147 カ国の 11,000 人以上の現地ドローンオペレータが現場のマッピングと検査を任されており、その多くがデータキャプチャに DroneDeploy ソフトウェアを使用している。この新しいパートナーシップは、組織が計画、監視、評価においてドローンからのデータをシームレスに統合する方法に革命をもたらす。

「DroneDeploy では、潮の満ち引きがすべてのボートを持ち上げると信じている。Globhe やその他のデータ収集パートナーと協力して、顧客が貴重なデータを取得し、世界中の変化するインフラストラクチャ環境をサポートできることを嬉しく思う」(Brook Alwardt)。